

特定非営利活動法人 長岡産業活性化協会NAZE

# 平成27年度 事業報告・収支決算



# 1. ネットワーク構築事業

## (1) 企業視察

NAZE会員企業同士の見学会に加えて、地域内外の会員外企業の見学会を実施し、企業間ネットワークの構築を図った。

### ① 会員企業工場見学会

- ・ 期 日 9月25日 (金)
- ・ 訪問先 エヌ・エス・エス(株)  
(株)鈴民精密工業所
- ・ 参加者 27名 (うち学生11名)



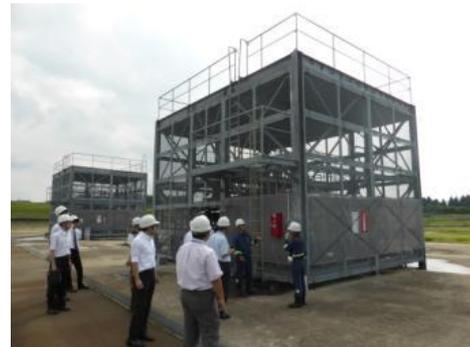
会員企業見学会〔エヌ・エス・エス(株)〕



会員企業見学会〔(株)鈴民精密工業所〕

### ② 会員外企業見学会

- ・ 期 日 7月28日 (火)
- ・ 訪問先 国際石油開発帝石(株)長岡鉱場、  
東日本旅客鉄道(株)信濃川発電所
- ・ 参加者 18名



会員外企業見学会〔国際石油開発帝石(株)〕



会員外企業見学会〔東日本旅客鉄道(株)〕

## (2) シーズ等の活用事業

研究シーズと企業ニーズのマッチングによる地域産業の活性化を図ること等を目的に、産学の交流を促進した。

### ① 「マイクロ水力発電システム・バイオガス発電機の紹介」

- ・期 日 4月21日 (火)
- ・講 師 (株)大原鉄工所 丸山泰明 氏
- ・参加者 19名



マイクロ水力発電システム・バイオガス発電機の紹介

### ② 「破壊・損傷評価に基づく高品質・高付加価値ものづくりに関する研究」

- ・期 日 6月18日 (木)
- ・講 師 新潟工科大学 教授 山崎泰広 氏
- ・参加者 20名



破壊・損傷評価に基づく高品質・高付加価値ものづくりに関する研究

### ③ 「チタン合金の設計と今後の応用例」

- ・期 日 7月15日 (水)
- ・講 師 長岡技術科学大学 准教授 本間智之 氏
- ・受講者 20名



チタン合金の設計と今後の応用例

④ **デザイン知財応援事業 「長岡造形大学卒業・修了研究展」 見学会**

- ・期 日 2月12日 (金)
- ・講 師 長岡造形大学地域協創センター長 教授 渡辺誠介 氏
- ・参加者 26名

※優秀作品について商品化を検討



長岡造形大学卒業・修了研究展 見学会

⑤ **「鋳物は日本近代化の原点」** (中越鋳物工業協同組合主催、NAZE共催)

- ・期 日 11月9日 (月)
- ・講 師 早稲田大学 名誉教授 中江秀雄 氏
- ・参加者 51名

⑥ **「食品検査機における製品開発と量産体制への取り組み」**

- ・期 日 1月29日 (金)
- ・講 師 (株)システムスクエア 代表取締役 山田清貴 氏
- ・参加者 22名



食品検査機における製品開発と量産体制への取り組み

⑦ **「防災長岡モデルから海外展開」**

- ・期 日 3月24日 (木)
- ・講 師 (株)イトラスト 執行役員工事施工部長 山崎 輝 氏  
ソリューション開発部 小俣正樹 氏
- ・参加者 25名



防災長岡モデルから海外展開

### (3) 大学・高専研究室等訪問

大学・高専等の研究者・教職員との交流を深め、ネットワークの拡大を図り、会員企業の新たな事業展開のきっかけづくりの場とするため、研究室見学会を実施した。

#### ① 長岡技術科学大学研究室見学会

計算力学支援・塑性加工研究室(永澤茂 教授)

加工・生産工学研究室(田辺郁男 教授) 見学

- ・期 日 7月15日 (水)
- ・参加者 10名



長岡技術科学大学研究室見学会

#### ② 長岡工業高等専門学校研究機器見学会

「ハイパワーナノ秒・ピコ秒レーザー加工システム(中村奨 教授)

薄膜太陽電池モジュール作製実習システム(片桐裕則 教授)

デジタルマイクロスコープ・走査電子顕微鏡(大石耕一郎 准教授)

5軸マシニングセンター(井山徹郎 准教授)

彫削放電加工機(金子健正 助教) 見学

- ・期 日 9月 2日 (水)
- ・参加者 10名



長岡工業高等専門学校研究機器見学会

## 2. 情報発信事業

### (1) 多様な情報発信

NAZEと会員企業をPRするため、積極的に情報発信を行った。

#### ① 機関紙発行（年6回）：各3,000部作成

NAZEスタイル48号～53号



NAZEスタイル

#### ② 会員ガイドブック発行（6月）：10,000部作成

関東圏のモノづくり企業へ送付した他、  
機械要素技術展などの展示会で配布・活用した。



会員ガイドブック2015

#### ③ パネルディスカッションの開催

「地域企業が語る展示会出展の魅力・メリットとは」

- ・期 日 5月20日（水）
- ・会 場 長岡グランドホテル
- ・参加者 41名

#### ④メルマガ「NAZEメール」発信（毎週発信）

会員や関係機関等へ情報発信



パネルディスカッション

## (2) 機械要素技術展、各種展示会への出展

日本最大級のモノづくり展示会「機械要素技術展」をはじめ、各種展示会へ出展し、県内外へNAZE会員企業や地域企業のPR・情報発信を行った。

### ① 第19回 機械要素技術展 (M-Tech) へ「長岡ものづくりゾーン」として出展

- ・期 日 6月24日～26日
- ・会 場 東京ビッグサイト
- ・出展社 10社 (うちNAZE会員5社)



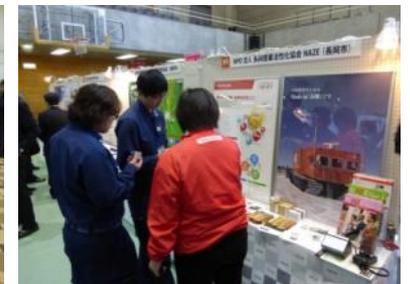
第19回機械要素技術展 (M-Tech) 長岡ものづくりゾーン

### ② 燕三条ものづくりメッセ2015へNAZEブースを出展

- ・期 日 10月29日(木)～30日(金)
- ・会 場 燕三条地場産業振興センター



燕三条ものづくりメッセ



魚沼地域ビジネス交流会

### ③ 魚沼地域ビジネス交流会へ出展

- ・期 日 11月5日(木)
- ・会 場 魚沼市堀之内体育館・堀之内公民館

### ④ 第34回「高齢社会をよくなる女性の会全国大会in長岡」に高齢者用品を出展

- ・期 日 9月26日～27日
- ・出展社 7社 (うちNAZE会員2社)



エコツール(株)長岡工場 出展ブース



(株)カバサワ 出展ブース

### (3) 夏休み小学生工場見学バスツアー

次世代を担う子供たちへ長岡地域の高度なモノづくり技術・企業・魅力を発信するため、市内の小学生を対象にNAZE会員企業の工場見学会を開催

- ・期 日 8月18日(火)
- ・見学先 (株)大原鉄工所、マコー(株)  
ハイブ長岡  
長岡市産業展示室
- ・参加者 市内の小学5、6年生 30名



集合写真



産業展示室



マコー(株)



(株)大原鉄工所

### (4) ホームページ改善支援事業(長岡大学 村山ゼミと連携)

長岡大学 村山ゼミと連携し、NAZEホームページを分析。改善へ向けた方向性についての提言を基に、NAZEホームページのリニューアルを進めた。



広報部会でのプレゼンテーション

### 3. 人材育成・生産性向上事業

#### (1) 現場改善支援事業

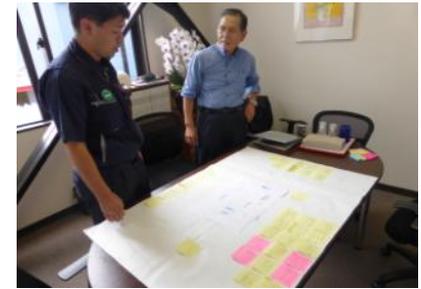
企業の現場競争力の充実・強化を図ることを目的に、現場改善人材の養成支援、並びに専門家の派遣と5S推進による企業の現場改善支援を行った。

##### ① 現場改善インストラクター養成スクール

- ・ 期 間 7月9日～10月9日 全16日
- ・ 参加者 13名



現場改善インストラクター養成スクール



現場改善事業〔株オオイ〕

##### ② 現場改善事業

- ・ 期 間 8月～2月（計5回）
- ・ 参加社 〔株小西鍍金、株オオイ〕



5S公開講座セミナー



5Sチェック会見学会〔株小西鍍金〕

##### ③ 5S公開講座セミナー

- ・ 期 日 6月10日（金）
- ・ 受講者 9社31名

##### ④ 5Sチェック会

- ・ Aグループ見学会（7月8日）4社12名参加、検討会（7月27日）4社11名参加
- ・ Bグループ見学会（8月5日）4社1高専13名参加、検討会（9月2日）4社16名参加
- ・ 成果発表会（10月1日）12名参加

## (2) N E X T 道場

次代を担う後継者が経営者としての資質を磨き、経営スキルを学ぶ「N E X T 道場」を開催。計13回の講座により、経営者としての心得や原価・財務分析、マーケティング等の経営に必要な知識を学んだ。

- ・期 間 5月26日～11月24日 (全13回)
- ・受講者 10名



第10期N E X T 道場 受講生



6/9 第2回 経営分析Ⅰ 費用と利益

## (3) 国際企業人育成「交流塾」の開催

国際的な視野を持った企業人を養成することを目的に、外国人A L T (外国語指導者) による英会話レッスンや海外経験者から国際情勢等を学ぶ「交流塾」を開催した。

- ・期 間 7月17日～12月10日 (全10回)
- ・講 師 長岡市A L T  
サルベセン モーガン ロルフ氏  
長岡市国際交流センター  
センター長 羽賀友信 氏
- ・受講者 12名



7/17 交流塾 入塾式



12/10 モーガン講師による英会話レッスン

## 4. 産業基盤形成支援事業

### (1) 地域産業の強みの強化事業

会員企業の意識啓発と技術力向上を目的に講演会等を開催するとともに、優れた製品を広くPRした。

#### ①技術セミナー：NAZE公開セミナー「鑄造技術」

- ・日 時 8月24日
- ・参加者 37名
- ・テーマ① 「歴史にみる長岡地域の鑄物業の生成と発展」  
講師 長岡大学 教授 松本和明 氏
- ・テーマ② 「軽金属鑄造技術のための基礎材料科学」  
講師 長岡工業高等専門学校 教授 青柳成俊 氏



歴史にみる長岡地域の鑄物業の生成と発展

#### ②秀逸製品のPR事業

- 機械要素技術展(東京)への出展
  - ・期 日 6月24日～26日
- 機械要素技術展(関西)でのPR
  - ・期 日 10月7日～9日



軽金属鑄造技術のための基礎材料科学

## ○「豪技2016」の認定

長岡地域のモノづくりにおけるブランド力の向上・産業振興の活性化を目的に、市内企業や会員企業の持つ、優れた技術・製品を「豪技」に認定。今年度は、下記1件を「豪技2016」に認定した。



- ・名称 **「ボールねじのテープ研磨装置」**
- ・事業所 株式会社 サンシン（長岡市平島1-1-1）
- ・代表者 代表取締役 細貝信和
- ・内容 ボールねじを超仕上げする世界初のテープ研磨装置であり、高精度かつ均一な面精度を実現し、環境配慮や安全性、快適性に貢献。熟練工による手作業の仕上げ加工と比較しても、自動装置であるため、安全で均一な面仕上げが可能で高付加価値を実現。



ボールねじ加工ユニット



3/14 豪技2016 認定証授与式

## (2) 技術力の向上事業

### ① チャレンジ事業

大学・高専と連携し、自社の得意とする技術・製品の優位性向上を図る「チャレンジ事業」を実施した。

#### ◇「アルミ鋳物製ぐい呑みの安全性検証と味覚差異調査」

(株)アルモ

長岡工業高等専門学校(青柳成俊 教授)

#### ◇「板金設備用安全装置における作業性向上及び安全性の確保」

(株)タカハシ

長岡技術科学大学(福田隆文 教授、芳司俊郎 准教授)

#### ◇「低コスト型高強度チタン合金を用いたタービンプレードの試作」

(有)毛利製作所

長岡技術科学大学(本間智之 准教授)



第10回 技術部会にて成果報告



第2回 通常総会にて成果報告

### (3) ナノテク技術の強化

産学官の交流を通じ、新潟県内のナノテク研究開発を促進し、開発製品の市場化に向けた支援を実施した。

#### ① にいがたナノ基盤技術実践会

◇総会 (5月29日)

◇第1回講演会 (5月29日)

テーマ① 「超音波振動を活用した切削・研削加工特性の改善」

テーマ② 「細胞を基軸とした精密工学の新たな展開」

◇第2回講演会 (12月7日)

テーマ① 「MEMSカンチレバー構造を用いた多機能センサデバイスとその応用」

テーマ② 「MEMS製造におけるプラズマ加工技術の役割」

◇第3回講演会 (3月10日)

テーマ① 「工業用語、学術用語の狭間」

テーマ② 「ダイヤコートエンドミルの現況と今後」

テーマ③ 「固体表面を対象とした材料特性試験の新手法と実用化」

テーマ④ 「超高精度ラージサイズ金型の製造・評価法」

テーマ⑤ 「究極のフィルタ演算と普及策」

テーマ⑥ 「表面凸凹と表面性状の学術的アプローチ」

テーマ⑦ 「過信できない光利用の固体輪郭面計測」



## 5. 設立10周年記念事業

(1) 設立10周年記念講演会・祝賀会 [11月28日(土) 13:00~16:30]

① 記念講演会「外山脩造の志」：参加者 150名

講師 アサヒグループホールディングス(株) 資料室 鈴木芳彰 氏

② 記念祝賀会：出席者 90名

「第5回外山脩造賞」受賞式を同時開催



## 6. 組織運営に関すること

### (1) 役員会

① 第1回理事会：(5月22日) 出席者 9名

② 第2回理事会：(12月25日) 出席者 14名

③ 第3回理事会：(3月4日) 出席者 15名

### (2) 経営戦略会議企画チーム打合せ会

#### 実施状況

① 第1回：(4月14日) 出席者7名

② 第2回：(5月11日) 出席者4名

③ 第3回：(6月16日) 出席者8名

④ 第4回：(7月22日) 出席者6名

#### メンバー

No.	氏名	事業所・団体名/役職名	NAZE役職
1	柴木 樹	(株)アルモ 代表取締役	広報部会 部会長
2	岡部 恒夫	(株)丸栄機械製作所 代表取締役	交流部会 部会長
3	高橋 謙	(株)タカハシ 専務取締役	技術部会 副部会長
4	小林 敬助	(株)シナダ 代表取締役社長	
5	永島 智之	(株)永島工機 代表取締役社長	
6	小川 智史	小川コンベヤ(株) 代表取締役社長	
7	今枝 龍哉	(有)小林超硬研磨 代表取締役	
8	高橋 大輔	(有)シンエー木型工業 代表取締役	

### (3) 経営戦略会議

#### ■設置目的

- ①今後のNAZEの組織・事業・財政面について検討を行う。
- ②各部会事業の進捗状況の確認と、統合的な調整を行う。

#### ■メンバー

No.	氏名	所属・役職	NAZE役職
1	小西 統雄	(株)小西鍍金 技術顧問	会長
2	大原 興人	(株)大原鉄工所 代表取締役	副会長
3	大井 尚敏	(株)オオイ 代表取締役	副会長
4	柳 和久	長岡技術科学大学 機械系教授	副会長
5	桑原 美博	長岡電子(株) 代表取締役	幹事長、技術部会部会長、NEXT道場塾長
6	柴木 樹	(株)アルモ 代表取締役	副幹事長、広報部会部会長
7	岡部 恒夫	(株)丸栄機械製作所 代表取締役	理事、交流部会部会長
8	原田 誠司	長岡大学 副学長	理事

#### ■実施状況

- ① 第1回：(8月31日) 出席者14名
- ② 第2回：(9月16日) 出席者11名
- ③ 第3回：(10月14日) 出席者11名
- ④ 第4回：(11月18日) 出席者14名
- ⑤ 第5回：(1月18日) 出席者12名



## (4) 総会

- ① 第1回総会：(5月28日) 出席者71名
- ② 第2回総会：(3月14日) 出席者92名



第1回総会



第1回総会：中小企業整備基盤機構による情報提供

## (5) 納涼会

- ① 3部会合同納涼会：(8月26日) 出席者56名



3部会合同納涼会

## (6) 部会

### ① 技術部会

- 第1回：(4月21日) 出席者20名
- 第2回：(5月19日) 出席者16名
- 第3回：(6月18日) 出席者20名
- 第4回：(7月23日) 出席者13名
- 第5回：(8月26日) 出席者15名
- 第6回：(9月17日) 出席者12名
- 第7回：(10月15日) 出席者15名
- 第8回：(11月18日) 出席者16名
- 第9回：(1月29日) 出席者22名
- 第10回：(2月24日) 出席者15名
- 第11回：(3月24日) 出席者25名



桑原技術部会長



技術部会の様子

## ② 広報部会

- 第1回：（4月22日）出席者19名
- 第2回：（5月18日）出席者18名
- 第3回：（7月15日）出席者16名
- 第4回：（8月26日）出席者12名
- 第5回：（9月16日）出席者12名
- 第6回：（10月21日）出席者15名
- 第7回：（11月25日）出席者12名
- 第8回：（2月25日）出席者12名
- 第9回：（3月28日）出席者11名



柴木広報部会長



広報部会の様子

## ③ 交流部会

- 第1回：（4月24日）出席者20名
- 第2回：（5月21日）出席者18名
- 第3回：（6月22日）出席者19名
- 第4回：（7月15日）出席者18名
- 第5回：（8月26日）出席者18名
- 第6回：（9月24日）出席者13名
- 第7回：（10月27日）出席者14名
- 第8回：（2月10日）出席者25名
- 第9回：（3月25日）出席者20名



交流部会の様子



岡部交流部会長

## (7) 共催事業

- ① 「省エネ設備導入補助金」 施策説明会（共催）（4月7日）
- ② 「ものづくり・商業・サービス新展開補助金」 活用セミナー（共催）（2月15日）
- ③ 「ものづくり支援制度」 説明会（共催）（3月29日）

## (8) 事業評価委員会

客観的かつ的確な外部評価を、今後の事業推進に活かすために開催するもの。

### 《委員》

◎委員長、○副委員長 (五十音順・敬称略)

No.	氏名	所属・役職
1	○ 東 信彦	長岡技術科学大学 学長
2	丸山 智	長岡商工会議所 会頭
3	村山 光博	長岡大学 学部長
4	◎ 渡邊 和忠	長岡工業高等専門学校 校長
5	和田 裕	長岡造形大学 学長

◇日時 11月11日(水) 10:00~11:30

◇場所 まちなかキャンパス長岡 502会議室

### 《評価》

評価項目	企業間連携を 図る事業	大学等と連 携を図る事 業	モノづくりに 関する情報 発信事業	人材育成、 経営・技術 力向上事業	その他の事 業	合計平均
平均 評価点	4.4	4.0	4.2	4.4	4.4	4.3

# 平成27年度 収支決算書

## 1. 一般会計

【収入の部】		A	B	B - A	(単位:円)
科目	予算額	決算額	差引	備考	
1 会費	7,932,000	8,102,000	170,000	@120,000円×65、@50,000円×1、@36,000円×7	
2 補助金	22,000,000	21,645,766	▲ 354,234	長岡市、中越大震災復興基金、カイゼン指導者育成事業	
3 負担金	2,000,000	2,000,000	0	長岡商工会議所	
4 助成金	17,900,000	17,646,609	▲ 253,391	(公財)にいがた産業創造機構	
5 事業収入	5,770,000	3,578,000	▲ 2,192,000	受講料、展示会出展費、視察参加等	
6 積立金繰入	1,000,000	630,708	▲ 369,292	10周年記念事業	
7 雑収入	1,000	1,268	268	利息等	
8 繰越金	1,142,086	1,142,086	0		
収入合計	57,745,086	54,746,437	▲ 2,998,649		

【支出の部】		A	B	A - B	
科目	予算額	決算額	差引	備考	
1 事業費	50,760,000	46,572,171	4,187,829		
ネットワーク構築事業	530,000	361,228	168,772	企業見学会等	
情報発信事業	17,800,000	14,473,770	3,326,230	展示会、夏休み工場見学会、機関紙、会員がド等	
人材育成・生産性向上事業	3,800,000	3,764,127	35,873	NEXT道場、現場改善のストラクチャー養成スクール等	
目的を達成するために必要な事業	1,050,000	824,740	225,260	関係機関等との連携、部会活動の支援等	
事業推進のためのコーディネート事業	8,680,000	8,870,989	▲ 190,989	コーディネーター人件費(常勤2人)、レンタカーリース費等	
産業基盤形成支援事業	17,900,000	17,646,609	253,391	地域産業の強み強化、ナノテク技術の強化	
10周年記念事業	1,000,000	630,708	369,292	記念講演会	
2 管理費	6,983,000	6,143,130	839,870	会議費、通信運搬費、旅費、事務スタッフ(2人分)等	
3 予備費	2,086	0	2,086		
支出合計	57,745,086	52,715,301	5,029,785		

(収入合計)54,746,437円 - (支出合計)52,715,301円 =

**2,031,136円 (平成28年度へ繰越)**

## 平成27年度 収支決算書

### 2. 事業推進積立金会計

#### 【収入の部】

A

B

B - A

(単位:円)

	科目	予算額	決算額	差引	備考
1	繰入金	0	0	0	
2	雑入	0	657	657	利息等
3	前年度繰越	4,135,724	4,135,724	0	
	収入合計	4,135,724	<b>4,136,381</b>	657	

#### 【支出の部】

A

B

A - B

	科目	予算額	決算額	差引	備考
1	事業推進費	1,000,000	630,708	369,292	一般会計へ(10周年記念事業分)
	支出合計	1,000,000	<b>630,708</b>	369,292	

(収入合計)4,136,381円 - (支出合計)630,708円 = **3,505,673**円 (平成28年度へ繰越)